

●ドイツのジョーク

皆さんは、ドイツ人にどのようなイメージをもっていますか。真面目なイメージが強いかもしれませんが、でも、ドイツ人も日本人も、楽しいことや面白いことが大好きなのは同じだと思います。今回は、ドイツで有名なジョークを紹介しましょう。

①少年の悩み

マックス君とペーター君は、家に帰るのが遅くなったのに、家の前でのおんぼり相談をしています。なぜでしょうか？

マックス「今、家に入ったら、とても怒られるよ！」

ペーター「そうだね。だったら、もっと夜遅くなるまで待とう！そうすれば、お父さんやお母さんは心配して、僕らが生きているだけで嬉しいはずだから。」

②朝寝坊

お母さんは、息子のポールを起こそうと声をかけました。

母親「ポール、起きなさい。学校に行かないと！」

ポール「お母さん、もう少し寝た



いよ。」

母親「ダメよ。もう時間です。起きなさい。」

ポール「起きたくないよ。先生たちも怖いし、子どもたちだって意地悪をするんだ。」

母親「いい加減に、起きなさい！」  
ポール「どうして学校に行かないか、理由を教えてください。」

母親「あなたは45歳の大人で、校長先生ですよ。」

③ラクダの「どうして？」

ラクダの子が、お父さんに聞きました。

子「お父さん、どうして私たちの背中には2つのこぶがあるの？」  
父「砂漠を歩くとき、食べ物を保存するためだよ。」  
子「どうして私たちのまつ毛は長いのか？」

父「砂漠を歩くとき、砂が風で目に入らないようにするためだよ。」  
子「どうして私たちにはひづめがあるの？」

父「砂漠を歩くとき、砂に沈まないようにするためだよ。」

子「お父さん、ここは動物園だよ。砂漠なんてないじゃない！」

どうでしたか？面白かったです。よろしく！



ティーパーティーを開催します

市国際交流協会の交流会として、第5回ティーパーティーを開催します。

今回のテーマは「タイ」です。タイ出身の方と、タイ料理を楽しみながら交流してみませんか？その国の文化を知るなら、食が一番！

タイの文化に興味のある方、タイ料理を食べてみたい方も大歓迎です。日本人、外国人は問いません。みなさん、ぜひお越しください！

■日時 7月15日(日)  
午後1時～3時

※15分前から受付開始

■場所 ゆうゆう館  
調理室・大ホール

■参加費 100円(当日)  
※未就学のお子さんは無料

■定員 20名

■申込期間  
7月6日(金)～12日(木)

■申し込み・問い合わせ先  
下野市国際交流協会事務局  
(市民協働推進課)  
☎(32)88867

PC・スマホ  
市ホームページ



■人口と世帯(6月1日現在)  
人口/60,110人(-25)、男性/29,838人(+3)、女性/30,272人(-28)、世帯数/23,868世帯(+21)

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアなどのお店を募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎0285(32)8886情報広報グループまでご連絡ください。

TAKE FREE

